

# サーモカメラ&ディスペンサースタンド

SDS02

取り扱い上のご注意

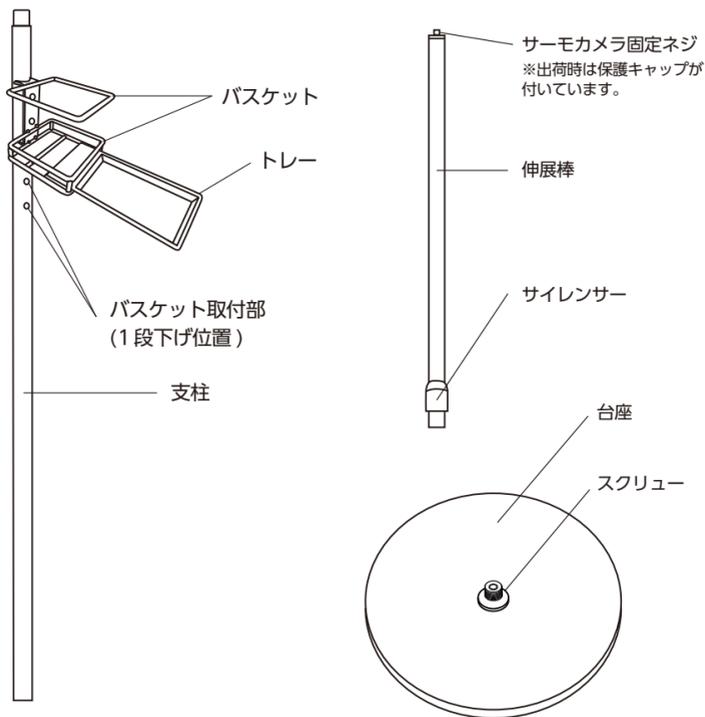
この度は当社製品をお買い求め頂き、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。お読みになった後は、必要なきいつでもご覧頂ける場所に、大切に保管してください。

## ■使用上のご注意

- 本製品は弊社製品専用\*のスタンドです。それ以外のご使用はできません。  
※サーモカメラ (弊社型番:TC01、TC02)、オートディスペンサー (弊社型番:AD01) 専用
- 本製品は屋内専用です。屋外でのご使用はできません。
- 本製品は安定した場所に設置してください。
- スタンドにガタつきがある場合は使用を中止してください。
- サイレンサーがしっかり締まっていることを確認してからご使用ください。
- 本製品を無理にねじったり、無理な角度では使用しないでください。  
本体が変形したり、故障や破損の原因になります。
- トレーには形状上、鋭利な部分があります。  
ケガのおそれがありますので、お取り扱いにはご注意ください。
- トレーを取り付ける際は、取り付け方法に従い確実に差し込んでください。  
落下の可能性があります。
- トレーを無理に抜き差ししないでください。変形する可能性があります。
- トレーの受け皿部分にものを載せないでください。  
荷重によってトレーが変形したり、落下の可能性があります。
- 湿度 70% 未満、室温 16~35℃の範囲内でご使用ください。
- 異常音や不都合が生じた場合は直ちに使用を中止し、新しい製品と交換してください。
- 本製品は本来の用途・目的以外には絶対に使用しないでください。
- ご使用の際は、サーモカメラ (弊社型番:TC01、TC02)、オートディスペンサー (弊社型番:AD01) の取扱説明書も合わせてご確認ください。

## 各部名称

※図は分解状態です



## 対応機種



## ■製品仕様

本体寸法	最短: 約φ300×H980mm(台座含む) 最長: 約φ300×H1430mm(台座含む)
バスケット部分寸法	約 W100×H100×D100mm
トレー寸法	約 W85×H6.5×D258mm
パイプ径	最小: 約φ16mm 最大: 約φ22mm
本体質量	約 5350g
対応機種 ※別売	サーモカメラ (弊社型番:TC01) サーモカメラ (弊社型番:TC02) オートディスペンサー (弊社型番:AD01)

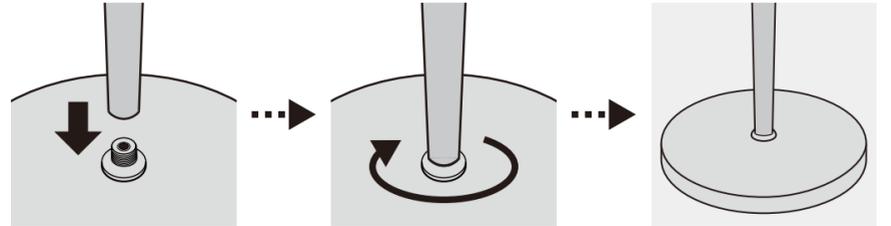
※数値は当社測定値 (一部除く) になります。

※商品の仕様および外観などは商品改良のため、予告なしに変更させて頂くことがありますのでご了承ください。

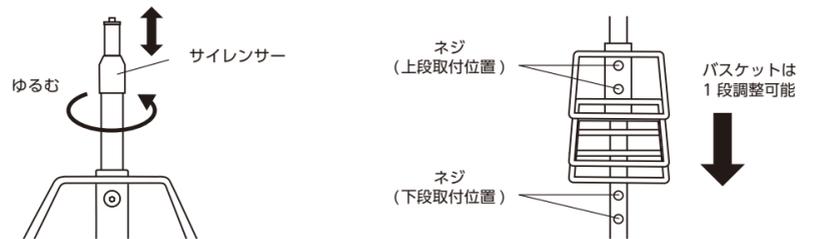
※万一、当社の製造上の原因による品質不良が発生した場合は新しい製品とお取り替え致します。それ以外の責任は負い兼ねます。(当社保証規定によりお買い上げ日から1年以内)

## 組み立て方法

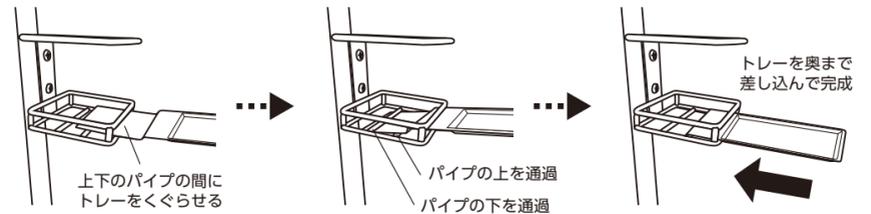
- 1 支柱を台座のスクリュー部に垂直に立て、時計回りでゆっくり差し込み、しっかりと固定します。



- 2 支柱上部のバスケットの上にあるサイレンサーを反時計回りで緩め、上の伸展棒を抜き差しして高さを調整します。  
※全長約950~1400mmで調整可能 (台座約30mmを除く)
- 3 希望の高さに調整したら、サイレンサーを時計回りでしっかりと締めます。  
※サーモカメラの画面内に、顔が正しく映る高さが適当な高さの目安です。  
※バスケットの取付位置を1段下げる場合は、バスケット背面の2か所のネジを外して調整してください。



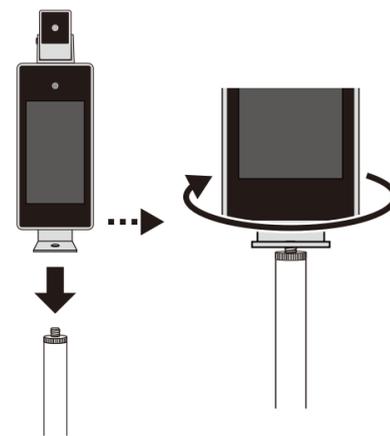
- 4 トレーを取り付ける場合は、図のように下のバスケットのパイプにくぐらせるようにして奥まで差し込んでください。取り外す場合は逆の動作をしてください。



## サーモカメラの取付方法

サーモカメラをスタンド最上部のサーモカメラ固定ネジに垂直に立て、時計回りでゆっくり差し込み、しっかりと固定します。

※出荷時は固定ネジに保護キャップが付いています。サーモカメラを取り付ける場合は保護キャップを外してください。  
※サーモカメラ取付具については、TC01、TC02の取扱説明書をご覧ください。



## 設置イメージ

